

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム白馬

作成日 令和 5年 2月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍により面会制限を繰り返し、昨年令和4年は面会禁止が183日、面会可能が182日となった 入居者一人当たりの面会回数は4.3回であった	面会制限下であっても、ご家族との関係を維持できるように努める	電話をかけていただくことを勧める また日常の本人の写真や創作活動で作った作品を、ご家族に毎月送る 面会制限緩和を検討する	1ヶ月 (取組中)
2	30	コロナ禍による受診制限もあり、ご家族にご本人の健康状態を伝えられていない 訪問診療は引続き受けているが、整形外科・眼科などで緊急性のない受診は見送っている	ご家族に健康状態をお伝えすると共に、病状説明などを受けていただくようにすること	嘱託医が定期的に行っているスクリーニング検査データをご家族に送る ご本人の健康状態について、説明を希望される方には、嘱託医から説明の機会を持つように取り次ぐ	3ヶ月 (取組中)
3	43	おむつに頼らない排泄の支援を行ってきた 病院や在宅からの新たな入所者は、おむつを常時使用されている方が多い	トイレでの排泄に努める	本人に残っている便意尿意、また排尿間隔を見きわめ、トイレに誘導する 個々の利用者の特徴を見きわめて、おむつに頼らない排泄支援を行う	3ヶ月 (取組中)
4	40	食事の準備や後片付けなど利用者と一緒に取り組んでいるが、コロナ禍でパーテーションを立て「黙食」を徹底している 食事が必ずしも楽しいものとはなっていない	(今後の感染の沈静化による制限緩和がなされれば)従来のような「楽しい食事」を行う	パーテーションが外れることでスタッフも一緒に介助をしながらも、同じテーブルで食事を摂る また声かけをすることで、個々の利用者に楽しんで食べていただけるように努める	制限緩和後直ちに 取り組む
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。